

中級上位者向け評価コースの実施について

2019年2月に新コース「中級上位者向け評価コース」第1回を実施しました。

本コースは、中級上位者(主任、トップオペレータ)を対象に、評価のみに特化したコースであり、技量レベルを同一条件で同列に評価を行うとともに、訓練生間で対応操作の相互観察を行うことによって刺激を与え、今後のさらなる技能向上の意識づけを行うことを目的としております。

カリキュラムは 1日目「盤面習熟・連携確認」 2日目「シミュレータでの技能評価及び口答試験・筆記試験」 3日目(半日)「操作検討」で構成し、合計2.5日間の日程で行います。

「操作検討」では、「シミュレータでの技能評価」時の対応操作状況を再生装置を用いて相互観察を行い、良好点、改善点について意見交換を実施し、担当インストラクタ・評価者からも総合的な評価のフィードバックとアドバイスを行いました。

今後も引き続き、より良い訓練が提供出来るように改善を図って参ります。

盤面習熟・連携確認及び対応操作観察



シミュレータ技能評価時の対応操作観察・意見交換

